

令和7年9月定例会議 一般質問一覧表

[illegible]

令和7年9月定例会議 一般質問一覧表

番号	質 問 者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
2	原沢 香司	1 町有施設の運営について (1) 現在町が有している施設の総数はいくつか (2) (1)のうち医療・福祉・教育など、直接町民の生活に資する施設の数はいくつか (3) (2)に入らないその他の施設のうち、道の駅2箇所の運営の状況はどうなっているか (4) 道の駅単体で経済的収益を生み出すことは難しいと考えるが、町長の見解は (5) 道の駅の今後を考えると住民の交流拠点・防災拠点・観光と地域の人との接点を作る場所としての機能が必要と考えるが、町長の見解は (6) 「伊参スタジオ映画祭」や「中之条ビエンナーレ」の今後の展開を考えると、伊参スタジオ・イサマムラ・ふるさと交流センターつむじも併せて道の駅たけやまの総合的な施設運営の戦略が必要と考えるが、町長の見解は (7) 「四万清流の湯」の休館が断続しているが、原因は (8) 「四万清流の湯」の今後の運営について、町長の見解は 2 ふるさと納税について (1) 直近5年間の寄付額の増減経緯は (2) 直近5年間の返礼品の内容の変化は (3) 返礼品の内容はどのように決定しているか (4) 返礼品を選考する委員会をつくり、どの産物が地域貢献に繋がるかを判定した上で返礼品を決定すれば良いと考えるが、町長の見解は ※質問時間 60分	町長 町長

令和7年9月定例会議 一般質問一覧表

番 号	質 問 者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3	山 本 修	1 「改正鳥獣保護管理法」施行について	町長
		(1) 自治体の判断で市街地にいるクマやイノシシに発砲できる「緊急銃猟」が9月から施行された事にともない、従来の「警察官職務執行法」に基づく発砲命令と大きく違う点は何か。	
		(2) どのような条件を満たせば「緊急銃猟」で猟銃使用が可能になるのか。その際、猟銃使用の判断及び発砲許可をハンターに出せる権限を持つ人は誰なのか。	町長
		(3) これまでは、現場での迅速な対応が大きな課題でしたが、迅速な対応が期待されることから「緊急銃猟」適応の判断から、ハンターによる発砲に至るまでの手順や流れの説明を。又、適応されない場合の具体的なケースとは。	町長
		(4) 状況によっては通行規制や避難指示が必要となることから自治体、警察、猟友会などとの合同訓練による連携と、対処可能なマニュアル作成等の体制の整備はどうなっているのか。	町長
		(5) 緊急を要する状況下で、これまでは禁止されていた夜間の市街地内での猟銃使用が「緊急銃猟」では可能になるのか。そうすると、ハンターにも一定の技術と経験が必要になるかと思うが、安全性の担保は。	町長
		(6) 発砲の際に建物への破損が生じたときや、流れ弾で人身事故が発生した場合等の補償や賠償問題はどうか。	町長
		2 サル（ニホンザル）による農作物被害への対策について	
		(1) 今年に入り、町にはどのようなサルによる被害情報が入っているのか。又、その被害状況や詳細の認識はどこまでされているのか。	町長
		(2) 過去5年間のサルの捕獲数の推移と捕獲状況は。又、サルによる農産物等の被害金額と、鳥獣被害全体に占めるサル被害の割合（％）は。	町長
		(3) 主な農産物の被害内容と、被害状況及び内容から見えてくる地域の特性は。	町長
		(4) 現在活動中の「中之条町鳥獣被害実施隊員」の総隊員数と平均年齢は。そのうち六合地区の隊員数と平均年齢は。	町長
		(5) 実施隊とともに町が重点的に実施している被害対策の内容と、現状を加味した今後の展開及び課題とは。	町長
		(6) 今後の獣害対策は、農業者個人の努力や駆除隊の力に頼るだけでなく、地域による共助、行政による公助がそれぞれ一丸となって、新たな抜本的対策案を模索し、試験的に実施を試みることで、サル等の捕獲頭数の増加や被害の減少にもつながると考えるが、それらの支援対策等も含めて町の考え方は。	町長
※質問時間 45 分			

令和7年9月定例会議 一般質問一覧表

番号	質問者	質問事項・質問の要旨	答弁を求める者
4	割田 三喜男	1 人口減少に対応した地域づくりについて (1) 第1期・第2期の人口ビジョン・総合戦略の検証について伺う。 (2) 「人口減少」「少子高齢化」の抑制について伺う。 (3) デジタル田園都市構想総合戦略の重点的な取組について伺う。 (4) 「人口減少」に備えたまちづくりについて伺う。 (5) 伊参、六合、沢田、名久田の地域ビジョンについて伺う。 2 人口減少に伴う地方公共団体のあり方について (1) 公共施設等の老朽化対策について伺う。 (2) 組織と事業の見直しについて伺う。 (3) 職員定員適正化と人材育成方針について伺う。 ※質問時間 30分	町長 町長

令和7年9月定例会議 一般質問一覧表

番号	質問者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
5	佐藤 力也	1. 有害鳥獣対策について (1) 農産物被害の把握とこれまでの取り組みについて ①近年の被害状況はどうなっているか。 ②補助金の利用状況を含めて、これまでの取組みとその効果はどうか。 ③サル・イノシシ・クマ・シカそれぞれについて、今後の取組みは。 (2) 観光地や住宅地での安全対策について ①町内いたるところで熊の目撃情報が報告されているが、被害状況の有無は。 ②これまでの町の対策と、その効果は。 ③9月に施行予定の改正保護管理法への対応は。 ④今後の取組みについて、他の自治体の取組みの導入や、地域連携などの検討はされているか。 (3) 猟友会や駆逐隊への支援について ①十分な支援を行っているか ②解体処理場の設置について、現状どうなっているか。 ③隊員確保への取組みについて、現況と今後の対策は。 (4) 有害鳥獣に対する子供たちへの教育について ①登下校における児童生徒の安全確保は十分か。 ②クマやサル対策の指導はどうか。 2. 子どもへの性加害対策について (1) 教員の性加害について ①当町における事件の報告や児童生徒やその保護者からの相談はあったか。 ②これまでの対策（教員および児童生徒への指導）はどうだったか。 (2) 性加害から子どもたちを守る取組みについて ①防犯カメラの設置、盗撮機器の設置に対する点検（見回り）は徹底されているか。 ②今後の取組みについて教育長の考えは。 ※質問時間 60分	町長 教育長 教育長

令和7年9月定例会議 一般質問一覧表

番号	質問者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
6	福田 弘明	①危惧される医療環境について伺う随意契約について 急性期医療を提供している地域の中核病院の週休2日体制が今秋から始まると事となった。また、他の基幹病院においても診療科内容の縮小が行われ、人口減少、医師不足などで病院の経営が厳しくなっているといわれるが町長はどのように認識しているのか。 1. サービスの低下は今後も続くのか 2. 町から高額な補助金、負担金を支出しているにもかかわらず、良い方向には向かっていないと思われるが町長はどのように認識しているのか。 3. 行政として今後どのように対応していくのか。 4. 町内にある公益社団法人の病院の移転について町はどのように対応していくのか。 ②ビエンナーレに特定小型原動機付自転車の導入について 2023年7月の道路交通法改正で、運転免許が16歳以上不要で、ヘルメットの着用は努力義務、車道と歩道の両方を走行できる特定小型原動機付自転車が認可された。 現在中之条町観光協会、四万温泉協会において電動アシスト自転車がレンタサイクルがとして導入されております。 このような中で近年導入された特定小型原動機付自転車の導入について町長に伺う。 1. 活用状況 2. ビエンナーレにおけるシャトルバス以外の移動手段は用意されているか 3. 試験的に導入することについて伺う ※質問時間 60分	町長 町長